



## NEWS RELEASE

報道資料  
2009年4月22日  
(日本時間)

アプライド マテリアルズのタンデム接合型太陽電池製造ライン SunFab が  
独サンフィルムの最終認定テストに合格、ソーラー業界にとって画期的な一歩

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 4 月 20 日 (現地時間)、ドイツのグロシュレールスドルフにあるサンフィルム (Sunfilm AG) の工場に設置された世界初のタンデム接合型太陽電池モジュール製造ライン SunFab™ Thin Film Line が、2009 年 4 月 14 日に最終認定テストに合格したことを発表しました。5.7 m<sup>2</sup>の基板を採用したこの製造ラインは最終認定テストで認証を取得し、最大変換効率 8%の太陽電池モジュールの製造と、歩留まりおよび年間生産能力の仕様に適合することが証明されました。同ラインでは間もなく量産が開始されます。

アプライド マテリアルズの会長兼 CEO マイケル・スプリンターは、次のように述べています。「タンデム接合技術を大型パネルにも適用できることが証明されたことを喜ばしく思います。この高効率パネルが大量生産されると、電力事業規模のソーラー施設に最適となります。SunFab タンデム接合ラインの立ち上げはビジネス的にも、技術的にも重要な成果といえます。世界の発電方式が劇的に変化する日に、また一歩近づきました」

サンフィルムの COO 兼執行委員会会長ヴォルフガング・ハインツェ氏は次のように述べています。「これで当社工場の立ち上げは大きな節目を迎えました。サンフィルムとアプライド マテリアルズの技術者チームが密接に協力した結果、このすばらしいパフォーマンスレベルを達成することができました。世界初のタンデム接合型生産ラインの認証がこの段階まで進んだことを誇りに思います」

アプライド マテリアルズのシニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー (SunFab シンフィルムソーラー&ディスプレイビジネスグループ)、ランディア・タッカーは次のように述べています。「これはサンフィルムとアプライドの双方にとって画期的な成果です。技術的な優位性に加えて、お客様の成功を支えるコラボレーションと実行力も示すことができました。アプライド マテリアルズは先端技術を短期間で製造に移行することを得意としており、今回の成果もタンデム接合技術を研究室から商業生産に迅速に移行できる当社の能力の表れと考えます」

タンデム接合型薄膜太陽電池パネルは、結晶シリコンウェーハを使った従来のソーラーモジュールに比べて発電1ワット当たりのシリコン使用量が約50分の1で済みます。このタンデム接合技術を5.7㎡の大型基板や大規模生産と組み合わせることにより、サンフィルムはフルサイズ、ハーフサイズ、1/4サイズのパネルを使った広範なアプリケーション・ニーズに柔軟に対応し、設置される太陽光発電施設のコストも大幅に低下します。1/4サイズの1.4㎡モジュールの最大発電出力は115Wp、フルサイズ5.7㎡パネルの場合は約450Wpです。

グッドエナジーズのチーフインベストメントオフィサー兼サンフィルム経営監査委員会会長のスヴェン・ハンセン氏は、次のように述べています。「今回の成果に大変満足しています。この成功によってタンデム接合型薄膜シリコンは現実のものとなり、サンフィルムは環境にやさしく発電出力の高い製品を手頃な価格で市場に提供できます」

サンフィルムのチーフビジネスディベロップメントオフィサー、シッコ・W・T・ヴェストラ氏は次のように話しています。「これは当社の既存ならびに将来のお客様にとって願ってもないニュースで、これにより製品を大量に出荷することができます。最初に設置した生産ラインと、年内に立ち上げる予定の2つ目のラインを利用すれば、生産能力は発電量換算で年間120MWpを超え、市場ニーズに十分応えることができます」

サンフィルム (Sunfilm AG) は2006年末にグッドエナジーズ (Good Energies) とノーサン (NorSun) によってドイツのグロシュレールスドルフに設立されました。同社は、アプライド マテリアルズの供給する製造ラインを使って、5.7㎡ガラス基板上に高効率のタンデム接合型薄膜太陽電池モジュールを開発、製造、販売します。モジュールは最大5.7㎡で、ハーフサイズと1/4サイズも提供することができます。サンフィルムの詳細については、[www.sunfilmsolar.com](http://www.sunfilmsolar.com) をご参照ください。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

\*\*\*\*\*  
このリリースは4月20日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースを  
アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：渡辺徹）は1979  
年10月に設立。大阪支店ほか12のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整  
えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社  
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー  
社長室：大橋 百合（Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831）  
ホームページ： <http://www.appliedmaterials.com>

---